

海外留学の客観的効果測定

国際シンポジウム

— 留学の学習成果分析について学ぶ —

大学における近年の留学プログラム、特に短期プログラムの増加に伴い、検証や評価、分析などが求められています。本シンポジウムでは、留学の学習効果についての客観的測定手段として、現在日本国内において利用可能な各種のツール・テストを用いた実践例を紹介するものです。

10月4日 金

9:20 ▶ 17:00

入場無料・同時通訳有り

(〒135-8630 東京都江東区青海2-2-1)

東京国際交流館 プラザ平成3階国際交流会議場

※ゆりかもめ「東京国際クルーズターミナル」東口より徒歩3分 ※りんかい線「東京テレポート」B出口より徒歩15分

プログラム

9:20	開場
9:40 ~ 10:00	代表者挨拶（独立行政法人日本学生支援機構 / 国立大学法人広島大学）
10:00 ~ 10:40	基調講演 ① ミシガン州立大学 John Dirkx 教授 「国際的・多文化的な学習における変容学習」
10:40 ~ 11:40	基調講演 ② ジェームズ・マディソン大学 Craig N. Shealy 教授, Lee Sternberger教授 「国際的・多文化的・変容学習の効果測定」
11:40 ~ 12:30	休憩
12:30 ~ 16:10	<<PROG>> ■芝浦工業大学（株式会社リアセック） <<GPS-Academic>> ■立命館大学（ベネッセキャリア） <<留学アセスメント>> ■一橋大学 ■行動特性研究所（JAOS） <<BEVI-j>> ■琉球大学 ■関西大学 ■広島大学
16:15 ~ 16:50	パネルディスカッション・全体総括
16:50 ~ 17:00	閉会挨拶・閉会
17:30 ~ 19:00	レセプション

事例紹介

お申込み方法

お申し込みは9月20日（金）までに
右記のQRコードを読み込んで行ってください。

■広島大学 グローバル化推進室 〒739-8511 広島県東広島市鏡山1-3-2
・TEL : 082-424-2028 ・FAX : 082-424-6710
・EMAIL : g-initiative@office.hiroshima-u.ac.jp



↑お申し込みはこちら↑

【協力】・筑波大学 ・関西大学 ・上智大学

【後援】・文部科学省 ・外務省

【主催】・独立行政法人日本学生支援機構

・国立大学法人広島大学

お問い合わせ先